

# Go Next Stage

ゴー ネクスト ステージ

北海道札幌あいの里高等支援学校

生徒会新聞

令和7年度 第1号

令和7年9月19日

発行 生徒会執行部

## 10th 生徒会レクリエーションを開催しました！

今年の生徒会レクリエーションは、学校が開校10周年を迎えることあり、新しい要素を加え行いました。まず、学校初となる“学科”や“学年”の枠を越えたチーム編成で対抗戦を行いました。すべての学年が関わり、次の生徒会行事である学校祭に繋げる事が、この生徒会レクリエーションの大きな目標でした。今年のレクリエーションの内容は、「チームの協力が必要で、どうしたらみんなが楽しめるか？」を意識して考え、「ボール運びリレー」「ボール渡しリレー」「スリッパ飛ばし」、そして「ティーチャーを探せ」の4つの種目を企画しました。全校生徒の皆さんがより楽しんでもらえるように、先生方を巻き込んで行うなどの工夫もしました。全校生徒、そして先生方、みんなが関わられるレクリエーションになるように、執行部全員でアイデアを出し合い進めてきました。

当日の感想を聞いてみたら「他の学年や学科の生徒と仲良くなれました」や「楽しかった」という声も多く、とても嬉しく思いました♪ 来年の生徒会レクリエーションも、みなさんに楽しんでもらえるように、次期執行部に引き継いでいきたいと思えます。



## 学校祭実行委員会 & 執行部会 始動！

<2025 学校祭テーマ>

光陰矢のごとし ~あい祭りここに~

<テーマソング>

ひゆるりらぱっぱ (tuki)

<テーマカラー>

金色 朱色 あずき色

ライトブルー

「光陰矢の如し」には「月日が経つのは、弓から放たれた矢のように早い」という意味があります。あっという間に過ぎていく貴重な時間を無駄にせず、大切に過ごすべきだという教訓を表しています。楽しいときは、時間が流れるのが早い。みんなで作りあげ、みんなで楽しむ学校祭の時間も、あっという間に過ぎていく。その一瞬一瞬を大切にしようという思いでこのテーマにしました。

7月上旬から学校祭実行委員会&執行部会がスタート！オープニング、テーマボード、記念品に分かれて、楽しく会話しながら活動中！ 全校生徒が楽しんでもらえるように頑張ります。

今年度は開校10周年。さあ今年は何んな特別な物語があるのでしょうか？ お楽しみに。

## 学校祭 生徒会企画

# 「有志出し物」に決定！

皆さんは、有志出し物は好きですか？ 私は、普段見られない皆さんの得意分野が見られることを楽しみにしていて、ワクワクしています。今回もたくさんさんの参加を待っています♪

3年生は、最後の学校祭なので、いい思い出になるといいですね。全校生徒のみなさんが得意なことやりたいこと、楽しんでいる姿を見て、大いに盛り上がりましょう！

## 編集後記 特大号☆彡

長かった夏の暑さも落ち着き、秋めいてきましたね。私は最近、紙飛行機にハマっています。どんな折り方や形をしたらよく飛ぶのか？と考えていて、遠くまで飛んだ時は嬉しいです。

さて、今回の生徒会新聞令和7年度 第1号の編集後記では、生徒会執行部メンバーそれぞれに「目指す学校」について聞いてみました。

## 生徒会執行部のみなさんは、どのような学校を目指していますか？

生徒会長(Yさん) 「みんなが笑い合っていける学校」

生徒の中には、将来について難しく考えすぎたり、悩んだりしている生徒もいるかもしれません。だからこそ、我々執行部が皆さんの「学生らしく、笑い合える学校」をつくっていきたいです。

副会長(Yさん) 「皆さんが協力出来る学校」

今年の生徒会レクで生徒同士が仲良く会話をして楽しんでいる様子が伺えたので、今年の学校祭、それ以外の行事でも、全力で協力していける学校にしていきたい。

副会長(Aさん) 「ここに入学して良かったと思える学校」

あいの里高等支援学校に入学して、たくさんの思い出や出会いができて嬉しい、楽しかった！と感じてもらえる学校を目指しています。実際、私はこの学校に入学して、学校生活がとても充実していて楽しいと感じているからこそ、その気持ちを多くの生徒に感じて欲しいと思ったからです。

書記(Mさん) 「また明日も行きたいと思える学校」

毎日とはいませんが、誰かの楽しみになるような行事を、月1回ぐらいでやりたいと思いました。その行事で学年の仲も深まったらいいと思います。

書記(Kさん) 「みんなが協力できる学校」

コミュニケーションをとり、助け合い協力できる、明るく楽しい学校がいいと思ったからです